

事例作成日	2018年11月11日	登録日時		更新日時	
質問	鎌倉街道のことについて ①熊谷から吉岡へむかっての鎌倉街道は、どのあたりを通過していたのか。 ②地図があればコピーが欲しい。				
回答	①鎌倉街道は、どのあたりを通過していたのか ・鎌倉街道脇往還道標（localwikiより） 国道17号（旧中山道）の鎌倉町交差点の北側、埼玉県信用金庫のキャッシュコーナー前の歩道にある。元標は少し埋没していて、地上高は45cm。この交差点は熊谷寺から鎌倉町を抜けて荒川大橋に通ずる旧街道だった。俗に鎌倉街道の脇往還だとされ、鎌倉町の名もそれに由来する。 ・『わが郷土 熊谷・石原・本石の歴史』には、「～荒川も、江戸時代には、現在とほぼ同じに、熊谷宿の南、村岡村との境を流れていました。当時、熊谷寺の参道から中山道を横切り、川原町を通過して村岡へ向かう道に、村岡の渡しがありました。と記述あり。 また、『熊谷市史 通史編』の中に「右川（荒川のこと）相模道通ニテ夏秋ハ渡船、冬春ハ橋ニ御座候。（略）」とあり。 ②地図について 所蔵資料になし。				
参考資料	localwiki（インターネット検索） 『わが郷土 熊谷・石原・本石の歴史』 平成19年 『熊谷市史 通史編』 熊谷市史編さん室 昭和59年				